



立憲民主党

2021年2月9日

衆議院議員小宮山泰子事務所

〒350-0043

埼玉県川越市新富町1-18-6-2F

TEL 049 (225) 2000 FAX 049 (225) 2001

http://www.yasko.net/



komiya.yasko



@komiya_yasko

埼玉県第7区【川越・富士見・ふじみ野（旧上福岡）】

YASKO Report

安心して暮らせる毎日のために。

衆議院議員

こみやま泰子



『住みやすい日本をつくる。』ため、全力で働いてまいります！

今年は、米国でバイデン大統領の就任、秋にはドイツもリーダーが変わります。新型コロナ禍で、ゼロコロナを目指したニュージーランドや台湾は顕著な成果を上げています。

政治リーダーの違いが、結果の違いになることを昨年は実感しました。

SDGs 対応、グリーン投資への市場拡大などにより、世界経済も変化してます。

対して日本ではジェンダー問題や、ワクチン接種の遅れ、政局も昭和感覚のまま取り残されています。

政治変わり目の年、日本においても政権交代に向けて準備を進めてまいります。

◆ 第204回通常国会 立憲民主党はじめ野党の政策提案が先行している現実。

今国会、政府から63法案・11条例案が提出される見込ですが、私たちも新型コロナ関連など議員立法・政府への要請活動を活発に行っておりま

す。昨年、立憲民主党はじめ野党は、10万円特別給付、雇用調整助成金の助成額引上げなども与野党協議を通じて実現させました。

長引くコロナ自粛のなかで生活の厳しさが増しているなか、後手後手の政府対応を待っていただけません。子供の貧困問題はじめ、関係者、当事者からのヒアリングを続け、支援策となる「法律」「給付金制度」等をつくっていきました。

大企業の正規労働者への休業給付金適用拡大、コロナ禍で困窮する子育て世帯を支援するための「子どもの貧困」給付金法案、政府与党には、これまで無視してきた私たち野党の提案・議員立法

を成立させてほしいと思います。

衆議院の任期満了を10月に迎えます。

一昨年の越辺川、川越江川の越水など水害からの復旧・災害に対応できるようにする流域治水の充実など法改正にも取り組んでまいります。

【参考】今国会提出予定の国土交通省関連閣法

- ・国鉄清算事業団債務等処理法改正案
- ・踏切道改良促進法改正案
- ・特定都市河川浸水被害対策法改正案
- ・海上運送法改正案
- ・長期優良住宅促進法改正案
- ・海上交通安全法改正案

◆ 自民党政治の劣化が止まらない。政治的マウンティングは不要です。

与党議員による夜の銀座クラブ活動、森元総理の発言、河井元法務大臣夫妻、吉川元農水大臣の裏金問題はじめ、自民党政治の劣化が表面化しています。

河井元法務大臣夫妻の選挙大規模買収事件では、「現金を受け取らないと、地元事業を妨害されると思い受け取った。」といった証言が報道されました。こうした手法は嫌悪感が拭えません。

森氏による3日、JOCの臨時評議員会での「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」との発言は、世界に波紋を広げ、海外メディアや識者、多くの駐日大使館からも批判と抗議の声が上がる事態となっています。

これは、「俺の言うことを聞け」という昭和な



立憲民主党定期大会 小宮山は事務所から参加。オンライン開催で全国を繋いだ

男性議員が作り上げた、“政治的マウンティング、いじめの構造”なのではないでしょうか。

ジェンダー不平等、世界121位と下位にいる日本。こうした風潮も変えていきたい。

元総理経験者への敬意は持ちたいものの、今の実務は共生社会を目指す私たちに任せてほしいと思います。

◆7年ぶりの交通政策基本法改正 議員立法で地域活動を支える。

日々、地元から国会へ電車移動しながら、新型コロナ下でも通勤・通学や試験など必要な移動がさけられない「首都圏の日常」を実感しています。社会機能維持従事者としては、医療関係はもちろん、交通機関やゴミ収集などの従事者も含まれ、この従事者がいるから、街は機能します。

昨年、私は法案提出者として「交通政策基本法改正・国土強靱化基本法改正」を実現し、また「バリアフリー法改正（付帯決議）」も成立しました。

これら改正により「輸送サービスの提供確保」「人材確保の支援」「安全・衛生確保の支援」、これまでの運輸行政の在り方を転換させる「赤字路線への補助を含め、輸送サービスの提供ができ

るようになります。

埼玉県第7区内の東武東上線においても、急行列車の止まらない駅など、現在はホームドア設置の基準に達していない駅に関しても、安全確保等のために、ホームドア設置・バリアフリー化は必須と思います。

輸送サービス提供継続ができるよう、地域公共交通の充実に対しても積極的に取り組んでまいります。

小宮山泰子 こみやま やすこ プロフィール

1965年生れ、川越市出身。
慶応大商卒、日本大学大学院修了。
NTT社員、埼玉県議会議員(2期)、
2003年11月 衆議院議員初当選、2017年10月6期目当選。衆議院国土交通委員会理事・災害対策特別委員・元農林水産委員長、国土審議委員、立憲民主党代議士会長、企業団体交流委員長代理、川越鷹組合顧問、埼玉県映画協会顧問、川越市少年野球連盟顧問、川越リトルリーグ会長、川越市ソフトボール協会顧問、茶道裏千家淡交会埼玉県西武支部副支部長など

趣味：茶道(裏千家)、華道(小原流)、
好きな食べ物：パスタ、納豆



新型コロナの影響で収入が減少しお悩みの方へ
生活支援特設ホームページより >

個人向け緊急小口資金
・総合支援資金相談
コールセンター

☎ 0120-46-1999
受付時間 9:00~21:00 (土日・祝日含む)

住居確保給付金相談
コールセンター

☎ 0120-23-5572
受付時間 9:00~21:00 (土日・祝日含む)

小宮山 活動ライブラリー

お寄せいただいた声を大切に活動してまいります。



「子どもの貧困」給付金法案(1月22日提出)
の賛同者となりました。



衆参本会議・委員会傍聴時のバリアフリー対応について
横沢参議員、障害者関連団体の皆さんと確認(2月1日)。



ボランティア 募集中です！

立憲民主党埼玉県第7区総支部 ならびに 衆議院議員小宮山泰子事務所では、
活動に参加いただけるボランティアを募集しています。

◆お問合せ◆ 立憲民主党埼玉県第7区総支部・衆議院議員小宮山泰子事務所

川越市新富町1-18-6-2F 電話 049(225)2000 FAX 049(225)2001 E-Mail komiyama@yasko.net